

(「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰)

# 菅原直樹 講演会

2021.

**6/27日** 14:00 開演  
(13:30 開場)

会場 マルホンまきあーとテラス 小ホール  
(石巻市複合文化施設 石巻市開成 1-8)

入場料 **無料** (定員 100名)

※全席自由、入場には整理券が必要です。

# ~老いと演劇~

## 整理券配布場所

マルホンまきあーとテラス・河北総合センタービッグバン・遊楽館

※ 6月5日(土)より窓口にて整理券の配布を開始します。

お一人2枚までとし、整理券がなくなり次第、配布を終了します。

主催 石巻市 石巻市教育委員会 公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

後援 石巻日日新聞社 三陸河北新報社(石巻かほく) ラジオ石巻 FM76.4



菅原直樹 photo:草加和輝

## 菅原直樹プロフィール

1983年生まれ。劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。小劇場を中心に俳優として出演する傍ら、2010年より特別養護老人ホームの介護職員として勤務。12年、東日本大震災を機に岡山県に移住。14年「老いと演劇」OiBokkeShiを岡山県和気町にて設立し、演劇活動を再開。並行して、認知症ケアに演劇の手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。公立劇場、国際共同制作など、劇団外でのプロジェクト、招聘公演も多数。平成30年(第69回)度芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)受賞。

OiBokkeShi  
(オイボッケシ)  
とは?

## 「老い・ボケ・死」をテーマとした劇団。

俳優で介護福祉士の菅原直樹さんを中心に、2014年に岡山県和気町にて設立。看板俳優は認知症の妻の介護をしながら俳優活動を行っている岡田忠雄さん(おかじい・94歳)。

「老人介護の現場に演劇の知恵を、演劇の現場に老人介護の深みを」という理念のもと、高齢者や介護者と共に作る演劇公演や、認知症ケアに演劇の手法を取り入れたワークショップを実施。超高齢社会の課題を「演劇」というユニークな切り口でアプローチするその活動は、演劇、介護のジャンルを越え、近年多方面から注目を集めています。

<http://oibokkeshi.net/>

## 菅原直樹さんからのメッセージ

認知症になると、物忘れや勘違いが増え、何かをするのに時間がかかり、時に失敗をしてしまいます。しかし、それは認知症になったら必ず生じる中核症状が原因です。

介護者に求められるのは、失敗を指摘したり、言動を正したりすることではなく、その人が見ている世界に演技の力を借りて飛び込むことではないでしょうか。介護する側・される側という一方的な関係を超え、「いまここを共に楽しむ」新しい関係を創造しましょう。



マルホンまきあーとテラス

## マルホンまきあーとテラス (石巻市複合文化施設)

〒986-0032 宮城県石巻市開成 1-8

## つこのりの友の会

メールマガジン会員募集

マルホンまきあーとテラスの公演情報をお届けします  
こちらから登録できます▶  
<https://makiart.jp>



## 新型コロナウイルス 感染症拡大防止のとりくみ

ご来場の皆様・出演者・公演スタッフの安全と安心の確保に努めてまいります。

会場では座席間隔をあけてお座りいただき、マスクの着用・手指の消毒・検温等、施設の感染対策にご協力いただきますようお願いいたします。

どんな  
こと  
やるの?

## マルホンまきあーとテラス 一般参加による 「えんげき」制作プロジェクト

マルホンまきあーとテラスでは、2022~23年に一般参加型事業としての演劇公演の開催を計画中です。OiBokkeShiのオリジナル作品から、「石巻バージョン」を地域近隣の皆さんと創り上げていきたいと考えています。



お問合せ TEL.0225-98-5630 FAX 0225-98-5640

HP <https://makiart.jp> E-mail [info@makiart.jp](mailto:info@makiart.jp)